

令和5年度 結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業 地域と学校の連携・協働体制構築等に係る課題及び目標について

背景・課題の詳細	左記課題の解決のために 本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
<p>「吉賀町サクラマスプロジェクト」として、人材育成に取り組んでいる。学校や地域の活動に、世代に合わせた関わりができるように体験の場の創出をしてきた。しかし、コロナ禍以降そのような場が減り、子どもたちの体験活動の場が不足している。</p>	<p>サクラマスデー(親子体験教室)事業等の開催回数を、コロナ禍前程度に戻す。 事業を企画する時に、高校生や地域コーディネーターと連携し、保護者や子どもの実態・ニーズに応じた内容の検討をしていく。</p>	<p>事業の充実により、子どもたちの体験活動の機会や場が増え、世代に応じた関りの体験が充実する。その体験により、子どもたち自身が参加から参画へ意識が変わったり、主体的に関わるようになったりする。</p>	<p>サクラマスデーや他の事業開催回数</p>	<p>今年度の「吉賀町サクラマスプロジェクト」ではサクラマスデー(親子体験教室)という形ではなく子ども(特に小学生)の体験の充実重点を置いた活動を行ったためサクラマスデーは開催されなかった。今後サクラマスデー(親子体験教室)については見直しを行う。</p>